

## 農場HACCP並びにJGAPの認証取得に向けての取り組みについて

この度、弊社では農場HACCP並びにJGAPの認証取得を目指す運びとなりました。つきましては、農場HACCPとJGAPの考え方を取り入れた衛生管理の導入及び法的規制の遵守並びに実施に関する方針、食品安全・労働安全・環境への配慮等に係る農場のルール（下記「衛生管理方針」）を設定し、これらを確実に遵守・実施することを主眼とした牧場運営をしてまいります。

### 《衛生管理方針》

1. 私たちは、お客様に、安全で高品質な牛肉をお届けし、安心して食していただくことで社会に貢献致します。
2. 私たちは、農場HACCP並びにJGAPに基づいた衛生管理システムを構築し、維持し、必要に応じて改善することにより、生産する牛肉の安全性を確保することに努めます。
3. 私たちは、衛生管理方針及び関連する法令、条例、規制を遵守し、お客様のニーズに答える為の努力を致します。
4. 私たちは、従業員全員が牛肉の安全性を確保する為、食品安全に関する知識の向上に努めます。
5. 私たちは、従業員全員が牛の健康状態や飼育環境に気を配り、アニマルウェルフェアに配慮した状態で飼育することに努めます。
6. 私たちは、従業員全員の労働災害の発生防止並びに人権の尊重と適切な労務管理を実施し、安全で快適な職場づくりを推進します。
7. 私たちは、廃棄物等の適切な処理と有効利用、省エネルギー化を推進することで環境保全に努めます。
8. 私たちは、従業員全員が衛生管理方針を周知し、徹底する為に、毎年目標を設定し、実施し、見直しをし、必要に応じて改善を行います。

株式会社 敷島ファーム  
代表取締役 高田 正樹